

瞽女ミュージアム高田 第二期改修記念

齋藤真一

生誕百年展



「越後瞽女日記」 きく（個人蔵） ©SUIZAKURIBI

齋藤真一は今年の七月六日で生誕百年になります。

父は、昭和三十九年の暮れに最後の高田瞽女の親方 杉本キクエさんと知り合うことができました。キクエさんは百数十人の瞽女さんと三百軒以上ある瞽女宿を鮮明に記憶していたと言います。瞽女唄が日本の唄の源であり、室町時代から続く日本文化だと知りました。

父、齋藤真一と瞽女 齋藤裕重

父は、十五年以上の歳月をかけ越後路に瞽女宿の暖かい心のふれあいや、瞽女の足どりを巡り、画家としてではなくひとりの人間として描き、記録して多くの著書としても残しています。

この「瞽女ミュージアム高田」で高田瞽女の資料と共に、日本のわすれてはならない心を感じ、齋藤真一の思いをご覧いただければと思います。

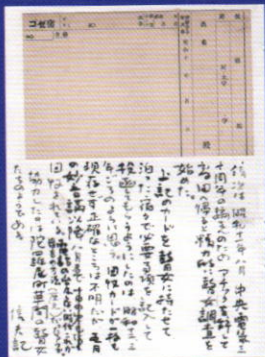


日時 令和4年 7月2日(土) ~ 9月25日(日)

午前 10 時 ~ 午後 4 時 会期中 木~日 (月~水休館)

場所 瞽女ミュージアム高田 (上越市東本町1-2-33)

入館料 一般500円 / 学生300円 / 中学生以下無料



上：瞽女宿調査票の記録より書斎にて、在りし日の市川先生 © 市川美喜恵



市川信夫氏 (NPO 法人初代理事長) は民俗学者の父、信次氏とともに、親子で瞽女文化の顕彰と存続に貢献されました。高田盲学校で教鞭をとられたことから、映画『ふみ子の海』の原作を残されました。多くの資料を整理されて、次世代に引き継いでくれました。身近な方々から想い出をお聞きするとともに、貴重な記録映像もご紹介いたします。

瞽女ミュージアム【其ノ弐】 齋藤真一 生誕百年の記念行事

③ 9月24日(土) 午後2時~

【市川信夫先生を語る】 (30名限定)

対談:市川美喜恵さん & 河村一美さん

④ 10月15日(土) 午後2時~

【さようなら 杉本シズさん】

篠田澄明さん 瞽女がたり

お願い

← 対談は、「きもの小川」2階で行います。ミュージアム入館チケットをお持ちください。当日は、ご厚意で、臨時駐車場を借用します。ゆずり合いと感染症の対策にご配慮ください。



Instagram gozemuseum_takada
http://www.goze-museum.com/
mail: info@goze-museum.com

お問い合わせ Tel:025-522-3400 Fax:522-3143
高田瞽女の文化を保存・発信する会 事務局 小川

上越市立小林古径記念美術館の開催

齋藤真一 生誕百年記念展

「瞽女と郷愁、さすらい」
9/25(日)は最終日です

美術館が所蔵する池田敏章コレクションから「瞽女シリーズ」を中心に作品を展示します。各施設のチケット半券のご提示いただくと、それぞれの入館料から、100円割引の特典付き。

主催 NPO法人高田瞽女の文化を保存・発信する会
令和4年上越市地域活動支援事業